2026年6月期 第2四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年2月13日

上場会社名　株式会社 自重堂　　上場取引所　東
コード番号　3597　URL https://www.jichodo.co.jp
代表者　（役職名）代表取締役社長　（氏名）出原　正貴
問合せ先責任者（役職名）取締役業務本部本部長　（氏名）出原　正博　TEL 0847-51-8111

半期報告書提出予定日　2026年2月13日
配当支払開始予定日　―
決算補足説明資料作成の有無　：　無
決算説明会開催の有無　：　無

（百万円未満切捨て）

1. 2026年6月期第2四半期（中間期）の連結業績（2025年7月1日～2025年12月31日）

(1) 連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する中間純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2026年6月期中間期	6,810	△10.3	992	11.3	1,352	17.9	929	15.9
2025年6月期中間期	7,595	△12.6	891	△46.1	1,147	△35.4	801	△34.3

（注）包括利益　2026年6月期中間期　1,382百万円（86.2%）　2025年6月期中間期　742百万円（△49.3%）

	1株当たり中間純利益	潜在株式調整後1株当たり中間純利益
	円 銭	円 銭
2026年6月期中間期	322.46	―
2025年6月期中間期	278.12	―

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2026年6月期中間期	41,838	37,791	90.3
2025年6月期	41,954	38,120	90.9

（参考）自己資本　2026年6月期中間期　37,791百万円　2025年6月期　38,120百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2025年6月期	―	0.00	―	600.00	600.00
2026年6月期	―	0.00			
2026年6月期（予想）			―	500.00	500.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無　：　無

3. 2026年 6月期の連結業績予想（2025年 7月 1日～2026年 6月30日）

（%表示は、対前期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	16,000	7.1	1,800	24.4	1,900	16.8	1,350	19.6	468.43

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無　：　無

※ 注記事項

(1) 当中間期における連結範囲の重要な変更 ： 無

(2) 中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 ： 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 ： 無
② ①以外の会計方針の変更 ： 無
③ 会計上の見積りの変更 ： 無
④ 修正再表示 ： 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2026年6月期中間期	2,882,848 株	2025年6月期	2,882,848 株
② 期末自己株式数	2026年6月期中間期	894 株	2025年6月期	819 株
③ 期中平均株式数（中間期）	2026年6月期中間期	2,882,005 株	2025年6月期中間期	2,882,336 株

※ 第2四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項については、添付資料P3「1．当中間決算に関する定性的情報(3)連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 3
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 3
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 4
（１）中間連結貸借対照表 …… 4
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 6
中間連結損益計算書 …… 6
中間連結包括利益計算書 …… 7
（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書 …… 8
（４）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 9
（継続企業の前提に関する注記） …… 9
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 9
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 9
（中間連結貸借対照表に関する注記） …… 9
（中間連結損益計算書に関する注記） …… 9
（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記） …… 9
（セグメント情報等の注記） …… 9

１．当中間決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する説明

当中間連結会計期間（2025年７月１日～2025年12月31日）におけるわが国経済は、円安の継続、原材料価格の上昇等による物価高、不安定な国際情勢や、中国との関係悪化、米国の通商政策等による景気への影響が懸念され、依然として先行きは不透明な状況が続いております。

このような状況のもと当社グループにおきましては、前連結会計年度において発生した欠品・納期遅れを解消するため、海外協力工場とのコミュニケーションの再強化、新規協力工場の開拓による生産キャパの拡大など生産体制の見直し・再整備を図るとともに、欠品している商品については、入荷手段を船便から航空便に切り替えるなど、欠品の早期解消に努めました。その結果、徐々に在庫は揃ってきているものの、一部商品については品切れ状態となっており、販売代理店様・ユーザー様からの信頼を完全に回復するには至りませんでした。引き続き、海外協力工場の協力を得て、納期の前倒しを図り、「揃う自重堂」の復活による販売機会ロスの低減に努めてまいります。また、採算の悪化により、一時追加生産をストップしていたフットウェアにつきましては、新規工場の開拓などにより採算の目途がたったことから、主力商品を中心に生産を再開いたしました。商品の入荷・再売込みにより、フットウェアの売上も回復してきています。フットウェアの生産再開に際して一部商品については、2025年10月21日受注分から値上げをさせて頂いております。しかしながら、主力のユニフォーム商品については、エネルギー・原材料価格の上昇により生産コストは引き続き上昇しておりますが、業界を支える販売代理店様を支援するため、今秋冬商戦においては戦略的に値上げを見送り価格据え置きとしました。価格据え置きを積極的にＰＲし、シェアの拡大、販売点数の増加による売上・利益の確保に努めてまいりました。

加えて、熱中症対策商品である電動ファン付ウェア・空調服や、温度調節可能な発熱体により身体を温め、寒い環境に対応する電熱ウェア「FEVER GEAR ADVANCE（フィーバーギアアドバンス）」など、ユーザー様の様々な職場環境、労働環境に適応し、働く人の快適な作業をサポートする多様な機能性商品、環境配慮型商品を積極的にＰＲし、需要の掘り起こしと、受注拡大に努めました。

以上の結果、当中間連結会計期間の経営成績は、猛暑の影響などにより、電動ファン付ウェア・空調服が順調に売上を伸ばしたものの、欠品・納期遅れの解消には至らなかったことで販売機会ロスが発生したことなどから、売上高は、6,810百万円（前年同期比10.3％減）となりました。営業利益については、販売費及び一般管理費が減少したことなどにより、992百万円（前年同期比11.3％増）となりました。経常利益は、輸入取引に係る為替変動リスクをヘッジする目的で行っております為替予約取引に係る時価評価によるデリバティブ評価益を計上したことなどにより、1,352百万円（前年同期比17.9％増）となり、親会社株主に帰属する中間純利益は、929百万円（前年同期比15.9％増）となりました。

なお、当社グループは単一セグメントに該当するため、セグメント情報は記載しておりません。

（２）財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当中間連結会計期間末の総資産につきましては、前連結会計年度末に比べ115百万円減少し、41,838百万円となりました。

流動資産は、前連結会計年度末に比べ653百万円減少し、29,955百万円となりました。これは主に、商品及び製品が602百万円、原材料及び貯蔵品が703百万円、流動資産その他が411百万円、それぞれ増加したことと、現金及び預金が1,459百万円、受取手形及び売掛金が909百万円、それぞれ減少したことなどによるものであります。

固定資産は、前連結会計年度末に比べ537百万円増加し、11,883百万円となりました。これは主に、投資有価証券が687百万円増加したことなどによるものであります。

流動負債は、前連結会計年度末に比べ43百万円増加し、2,558百万円となりました。これは主に、支払手形及び買掛金が157百万円、未払法人税等が268百万円、それぞれ増加したことと、未払金が223百万円減少したことなどによるものであります。

固定負債は、前連結会計年度末に比べ168百万円増加し、1,488百万円となりました。これは主に、繰延税金負債が238百万円増加したことなどによるものであります。

純資産は、前連結会計年度末に比べ328百万円減少し、37,791百万円となりました。これは主に、その他有価証券評価差額金が467百万円増加したことと、利益剰余金が780百万円減少したことなどによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当中間連結会計期間における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）の中間期末残高は、前連結会計年度より1,459百万円減少し、11,930百万円（前連結会計年度比10.9％減）となりました。

（営業活動によるキャッシュ・フロー）

営業活動の結果獲得した資金は72百万円（前年同期は3,782百万円の獲得）となりました。これは主に、税金等調整前中間純利益1,326百万円、売上債権の減少909百万円、仕入債務の増加157百万円等による増加と、デリバティブ評価益206百万円、棚卸資産の増加1,307百万円等による減少によるものであります。

（投資活動によるキャッシュ・フロー）

投資活動の結果獲得した資金は193百万円（前年同期は104百万円の使用）となりました。これは主に保険積立金の解約による収入207百万円等による増加によるものであります。

（財務活動によるキャッシュ・フロー）

財務活動の結果使用した資金は1,726百万円（前年同期は1,388百万円の使用）となりました。これは主に、配当金の支払額1,726百万円等による減少によるものであります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の見通しにつきましては、景気の先行きは不透明な状況が続くものと思われますが、2025年８月８日発表の2026年６月期通期の連結業績予想に変更はありません。

なお、今後状況が大きく変動するなど、連結業績予想の修正が必要となった場合には、速やかに開示いたします。

２．中間連結財務諸表及び主な注記

（１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年６月30日）	当中間連結会計期間 （2025年12月31日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,390,925	11,930,988
受取手形及び売掛金	3,698,213	2,788,968
商品及び製品	10,821,087	11,423,350
仕掛品	6,175	7,650
原材料及び貯蔵品	2,509,371	3,212,975
その他	183,840	595,043
貸倒引当金	△514	△3,536
流動資産合計	30,609,097	29,955,440
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	1,391,523	1,343,500
土地	3,939,278	3,939,278
その他（純額）	259,235	243,817
有形固定資産合計	5,590,038	5,526,597
無形固定資産	22,462	21,437
投資その他の資産		
投資有価証券	4,238,212	4,925,549
関係会社出資金	130,921	120,738
その他	1,424,036	1,351,760
貸倒引当金	△60,274	△62,974
投資その他の資産合計	5,732,896	6,335,074
固定資産合計	11,345,397	11,883,108
資産合計	41,954,494	41,838,549

（単位：千円）

	前連結会計年度 （2025年６月30日）	当中間連結会計期間 （2025年12月31日）
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,768,946	1,926,887
未払金	346,757	122,770
未払法人税等	110,134	378,373
賞与引当金	85,802	16,036
その他	202,675	114,005
流動負債合計	2,514,316	2,558,074
固定負債		
退職給付に係る負債	415,919	406,023
繰延税金負債	377,854	616,328
その他	526,390	466,442
固定負債合計	1,320,163	1,488,793
負債合計	3,834,480	4,046,867
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,982,499	2,982,499
資本剰余金	1,827,189	1,827,189
利益剰余金	31,191,469	30,411,085
自己株式	△7,763	△8,471
株主資本合計	35,993,395	35,212,303
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	2,056,751	2,524,031
為替換算調整勘定	32,404	23,462
退職給付に係る調整累計額	37,463	31,883
その他の包括利益累計額合計	2,126,618	2,579,377
純資産合計	38,120,014	37,791,681
負債純資産合計	41,954,494	41,838,549

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年７月１日 至　2024年12月31日）	当中間連結会計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年12月31日）
売上高	7,595,927	6,810,196
売上原価	5,179,810	4,532,280
売上総利益	2,416,116	2,277,915
販売費及び一般管理費	1,524,786	1,285,547
営業利益	891,330	992,368
営業外収益		
受取利息及び配当金	72,139	102,632
為替差益	－	4,156
デリバティブ評価益	117,437	206,765
受取賃貸料	6,331	6,377
その他	80,703	47,466
営業外収益合計	276,612	367,398
営業外費用		
賃貸収入原価	2,986	4,991
為替差損	14,961	－
その他	2,468	1,900
営業外費用合計	20,416	6,892
経常利益	1,147,526	1,352,874
特別利益		
保険解約返戻金	－	1,170
特別利益合計	－	1,170
特別損失		
固定資産除売却損	0	－
保険解約損	－	27,568
特別損失合計	0	27,568
税金等調整前中間純利益	1,147,526	1,326,477
法人税、住民税及び事業税	301,435	366,698
法人税等調整額	44,461	30,447
法人税等合計	345,896	397,146
中間純利益	801,629	929,330
親会社株主に帰属する中間純利益	801,629	929,330

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年７月１日 至　2024年12月31日）	当中間連結会計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年12月31日）
中間純利益	801,629	929,330
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△66,939	467,279
為替換算調整勘定	13,203	△8,941
退職給付に係る調整額	△5,652	△5,579
その他の包括利益合計	△59,387	452,758
中間包括利益	742,241	1,382,089
（内訳）		
親会社株主に係る中間包括利益	742,241	1,382,089

（３）中間連結キャッシュ・フロー計算書

（単位：千円）

	前中間連結会計期間 （自　2024年７月１日 至　2024年12月31日）	当中間連結会計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年12月31日）
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前中間純利益	1,147,526	1,326,477
減価償却費	70,848	66,236
貸倒引当金の増減額（△は減少）	4,066	5,721
賞与引当金の増減額（△は減少）	△62,158	△69,765
退職給付に係る負債の増減額（△は減少）	△38,578	△18,029
受取利息及び受取配当金	△72,139	△102,632
デリバティブ評価損益（△は益）	△117,437	△206,765
売上債権の増減額（△は増加）	835,465	909,244
棚卸資産の増減額（△は増加）	1,775,403	△1,307,342
仕入債務の増減額（△は減少）	708,360	157,940
その他	△132,384	△718,440
小計	4,118,971	42,644
利息及び配当金の受取額	72,139	102,632
法人税等の支払額	△408,392	△72,293
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,782,718	72,983
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△22,105	△1,771
投資有価証券の取得による支出	△51,696	△9,695
保険積立金の解約による収入	－	207,859
保険積立金の積立による支出	△12,041	△2,235
その他	△18,695	△845
投資活動によるキャッシュ・フロー	△104,538	193,312
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△810	△708
配当金の支払額	△1,387,840	△1,726,291
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,388,650	△1,726,999
現金及び現金同等物に係る換算差額	125	767
現金及び現金同等物の増減額（△は減少）	2,289,654	△1,459,936
現金及び現金同等物の期首残高	11,012,240	13,390,925
現金及び現金同等物の中間期末残高	13,301,895	11,930,988

（４）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（中間連結貸借対照表に関する注記）

※　中間連結会計期間末日満期手形

中間連結会計期間末日満期手形の会計処理については、手形交換日をもって決済処理しております。なお、当中間連結会計期間末日が金融機関の休日であったため、次の中間連結会計期間末日満期手形が中間連結会計期間末日残高に含まれております。

	前連結会計年度 （2025年６月30日）	当中間連結会計期間 （2025年12月31日）
受取手形	－千円	126,619千円

（中間連結損益計算書に関する注記）

※　販売費及び一般管理費のうち主要な費目及び金額は次のとおりであります。

	前中間連結会計期間 （自　2024年７月１日 至　2024年12月31日）	当中間連結会計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年12月31日）
役員報酬・給料	403,916千円	340,762千円
広告宣伝費	403,806	204,439
貸倒引当金繰入額	4,066	17,618
賞与引当金繰入額	7,774	7,425
退職給付費用	1,831	1,344

（中間連結キャッシュ・フロー計算書に関する注記）

※　現金及び現金同等物の中間期末残高と中間連結貸借対照表に掲記されている科目の金額との関係

	前中間連結会計期間 （自　2024年７月１日 至　2024年12月31日）	当中間連結会計期間 （自　2025年７月１日 至　2025年12月31日）
現金及び預金勘定	13,301,895千円	11,930,988千円
預入期間が3か月を超える定期預金	－	－
現金及び現金同等物	13,301,895	11,930,988

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

前中間連結会計期間（自　2024年７月１日　至　2024年12月31日）及び当中間連結会計期間（自　2025年７月１日　至　2025年12月31日）

当社グループは、衣料品製造販売を行う単一セグメントであるため、記載を省略しております。